



履修と単位について

麗澤大学 教務・国際交流課

履修とは・・・

「履修」とは、大学で決められた教育課程に
したがって、学ぶ事。

- ・ 大学での学修には、履修の手続き（＝履修登録）が必要です。
- ・ 履修登録し授業を受けることを「履修する」といいます。
履修規則に基づいて「履修」し
卒業要件単位数 124単位 を修得することにより、
卒業することができます。



単位とは・・・

【単位制】

所定の授業科目を履修し、合格することで科目ごとに定められている単位を修得する制度。

【単位の修得】

それぞれの科目について所定の時間を履修し、試験等の方法により合格と判定されたとき初めて「単位が取れた」という状態になります。

Ⅰ. 単位の認定・評価について

履修した科目の単位は、原則として春セメスターまたは、秋セメスターの期末試験等に合格したときに認定されます。

(1年間通して学ぶ通年科目は秋セメスター末に評価・認定。第1クォーター、第2クォーターは春セメスター後、第3クォーター、第4クォーターは秋セメスター後に評価・認定。)

以下の基準によって、S～Eの6段階で評価されます。

【成績の評価】

評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数
S	100～90	A	89～80	B	79～70	C	69～60	D	59～40	E	39～0
合格 (単位を得られる)								不合格 (単位は得られない)			

2. 授業科目の種類（科目区分）

授業科目は以下の3種類に区分されます。

① 必修科目

卒業までに必ず単位修得しなければならない科目

② 選択必修科目

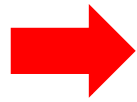
卒業までに必ず単位習得しなければならない科目のうち、指定された範囲で選択が認められている科目

③ 選択科目

自分の希望で科目を選択し、単位を修得する科目

3. 順次履修科目について

順次履修
科目とは？



初級レベルから**順番に**履修しなければならない科目

たとえば・・・

- ・科目名の後に**I・II（ローマ数字）**などが含まれるもの
- ・中国語 I・II・III・IV、韓国語 I・II・III・IVなどは順次履修科目です。

順次履修科目には注意点があります！



順次履修科目の**注意点**

I に合格しないと、II に進めません！

(「I の不合格 = I のやり直し」を意味します)

I の成績が **S ~ C** . . . 合格 → II に進むことができます

I の成績が **D ~ E** . . . 不合格 → II に進むことはできません

必修の順次履修科目が不合格の場合、翌年（翌セメスター）に
再履修をしなければなりません!!

「不合格」は進級や卒業に影響しますので、注意してください。

4. 履修登録の上限単位数

毎学期履修登録できる単位数には上限があります。

外国語学部・工学部：24単位

(※工学部ロボティクス専攻1年生秋セメのみ26単位)

経済学部・経営学部：20単位

国際学部：20単位（3・4年次は18単位）

ただし、集中講義、語学検定などは除く。

外国語学部生のみ：教職に関する科目（手続きが必要）